

コミュニケーション上手になろう!

ネット

あんぜんきょうしつ

安全教室

ねん
年

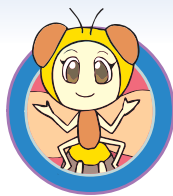
くみ
組

なまえ
名前

コミュニケーション上手になろう！



イルカのドルフィン (ド)



ミツバチのハニー (ハ)



(ド) ドルフィンと

(ハ) ハニーの

(ド) (ハ) (いっしょに) ネット安全教室！

(ド) コミュニケーション上手になろう！



(ハ) みんなは、「コミュニケーション」という何を思い浮かべる？

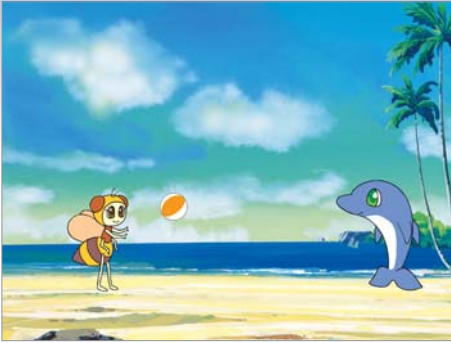


(ド) たとえば「おしゃべり」がそうだね。「おしゃべり」には、楽しい「おしゃべり」と楽しくない「おしゃべり」があるよね。どこがちがうと思う？



(ド) それはね、「おしゃべり」を「ボール投げ」と思って考えてみると、よくわかるんだよ。じゃあ、じっさいにやってみるね。





(ド) ハニー、ボールを投^なげるよ。

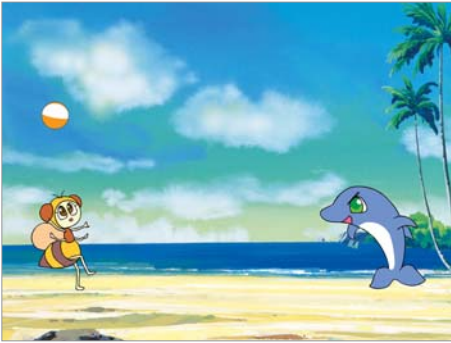
(ハ) いいわよー。

(ド) いくよ！

(ド) はい！

(ハ) 今^{こんど}度は私^なが投^なげるね。えいっ！

(ド) ナイスボール！



(ド) でも、もし、いじわるをしてあっちのほうにボールを投^なげてしまうと……



(ハ) いやだ！ ドルフィン^{だい}のいじわる！ ドルフィンなんて、大き^{だい}らい！

(ド) イテッ！



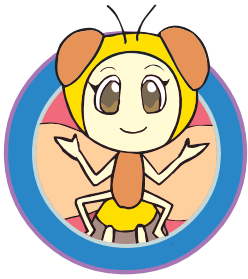
(ハ) ごめん。いたかった？

(ド) うん、いたかったけど、ボクも悪^{わる}かった。



(ド) ねえ、みんな。ボール投^なげが楽^{たの}しいのは、おたがいにちゃんと相手^{あいて}が受け止めやすいように、やさしく投^なげてあげているからだよね。

(ハ) 「おしゃべり」もいっしょなのよ。おたがいに相手^{あいて}が受け止めやすいように、やさしい気持^{きもち}でことばを投^なげてあげていれば、「おしゃべり」は楽^{たの}しいし、ずうっと「おしゃべり」していきたいと思^{おも}う。でも、そうじゃない「おしゃべり」は楽^{たの}しくないの。



ポイント

1

相手のことをよく考えて、
相手が気持ちよく受け取れるように
話しましょう。

コミュニケーションとは…

コミュニケーションとは、ことばや文字、身ぶりや表情などによって、おたがいに情報、意見、感情などを伝えあうこと。相手の意見を正しく理解して、じぶんの意見を正しく伝えるようにしましょう。

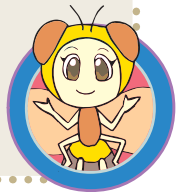
楽しいおしゃべりのコツは、「相手のことをよく考える」ことです。ボール投げで学んだように、相手が受け取りやすいように、わかりやすい言葉で話しましょう。また、相手に伝わりやすい表現をするように心がけましょう。

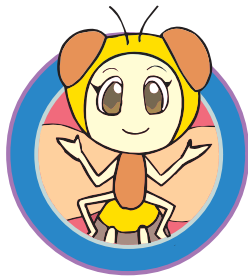


イルカやミツバチはコミュニケーションの達人

ボクたちイルカは、
超音波を使って仲間と会話をしているんだ。
「超音波」は人間の耳には聞こえない高い音なんだよ。

私たちミツバチは、「ダンス」をしてコミュニケーションしているの。
たっぷりみつのあるお花がどこにあるのか、
なかまに知らせるの。





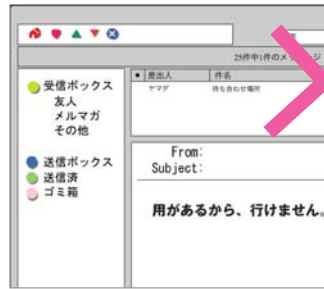
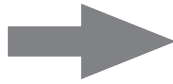
ポイント

2

メールは

情報を早く、正しく伝えたいときに
使しましょう。

文字だけの短い文章のやりとりは、本当の気持ちが伝わりにくいことがあります。



直接会って、「おうちにいけずにごめんなさい。次の日曜日ならだいじょうぶよ。さそってくれてありがとう。」と言うと、誤解はとけるでしょう。

メールの特徴

メールのいいところ

- 遠くにいる人といつでもコミュニケーションができる。
- メールは好きな時間に送ることができる。メールを受ける人は、好きな時間にメールを読むことができる。
- 送った内容を残すことができるので、「ちゃんとやったでしょう」「聞いていない」とけんかしないですむ。
- 写真や文章などをたくさんの人に同時に送ることができる。

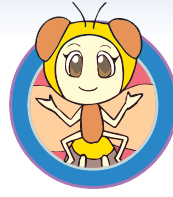
メールの注意点

- 文字は、ついつい自分の気持ちよりも強くなってしまうことがある。
- 「ごめんなさい」とあやまったり、「ありがとう」の気持ちを伝えたりするときは向かない。
- 文章が相手の手もとに残るので、「○○さん、こんなこと言っている」と言われてしまうことがある。
- パソコンがこわれていたり、ソフトが動かないとき、送ったり、受信することができない。

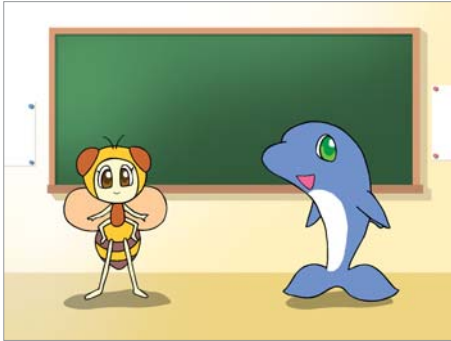
ネットを通じたコミュニケーション



イルカのドルフィン (ド)



ミツバチのハニー (ハ)



(ド) はい、みんな。今度はインターネットを通じた「コミュニケーション」の勉強だよ。

(ハ) インターネットってすごいわね。遠くにいる相手といつでも好きなときにコミュニケーションできるなんてすてきだわ。

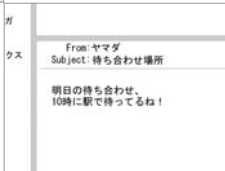


(ド) ところでハニー、メールは、口で言うのと比べて、どういうところが便利だと思う？

(ハ) そうね、正確に伝えられること。



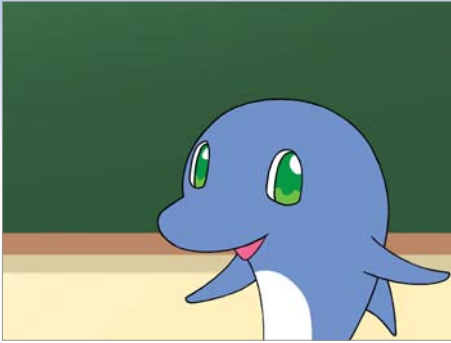
(ハ) たとえば「10時に駅で待ってます」と口で言うだけだと、「あれ、ほんとうに10時だった？ メモしなかったからわからなくなっちゃった」ということがあるかもしれないけれど、メールなら、記録が残るのがいいわね。



(ド) みんな「チェーンメール」って知っているかな？

(ハ) 「このメールを(何日以内に何人の人に)転送しないとあなたに不幸なことが起こる」というようなイタズラ・メールね。

(ド) もし、みんなが「チェーンメール」を受け取ったとしても、ぜったいに友達に送らないでね。



(ド) さてと、みんなは「ブログ」を書いたことある？

(ハ) 「ブログ」ってインターネットでつける日記のことね。

(ド) そう。そこで、ついつい悪口を書いてしまう人がいるんだ。



(ド) 悪口って、面と向かっていわれるのもいやだけど、ブログでみんなに公開されるのって、とってもしいやだね。



(ハ) インターネットの世界に入ると、とつぜん性格が変わったんじゃないかと思うくらい、びっくりするようなことを言う人がいるわね。



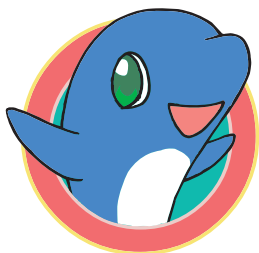
(ド) そうなんだ。ブログに書いたちょっとしたひとごとが、そんなつもりはなかったのに、知らず知らずのうちに相手の人を深く傷つけてしまうことがあるんだ。



(ド) 気持ちが正確に伝わらずに、誤解されてしまうこともあるから、気をつけようね。

(ハ) みんな、インターネットを通じた「コミュニケーション」の特徴はわかったかな？

(ド) (ハ) (いっしょに) 上手に使えるようになってね！



ポイント
3

ひとのいやがることを言ったり、
ひとを傷つけたりしないように
しましょう。

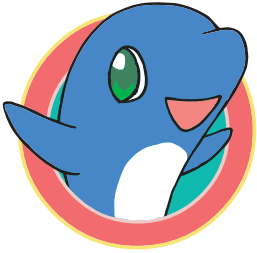
けいじばん とうこう
ブログや掲示板に投稿したり、
か
書きこんだりするときのポイント

- かぞく なまえ しゃしん こうかい
家族の名前や写真を公開しない。
- じゅうしょ でん わばんごう
住所、電話番号、メールアドレス
こうかい
を公開しない。
- ひと きず
人を傷つけること、人がいやがる
か
ことを書きこまない。



◎ ブログって何？

ブログとは、インターネットでつける日記のことです。ブログを見た人が、意見
か
などを書きこんだり、気に入ったブログにリンクをはったりすることが簡単にで
きます。



ポイント

4

インターネットのルールを まも 守りましょう。

◎ 個人情報って何？

なまえ じゅうしょ でんわ ばんごう じょうほう
名前、住所、電話番号、メールアドレスなど、だれだかわかる情報のことを
「個人情報」といいます。

● 個人情報をブログにのせてしまった。

➡ 怖い思いをした。

● 人を傷つけること、人がいやがることを書きこんだ。

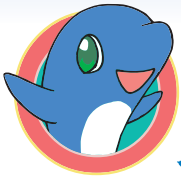
➡ 人からうらまれた。

怖い思いをしたり、人からうらまれないように、自分の行動には責任をもちましょう。

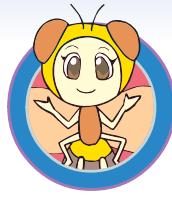
もし、わからないことがあったら、ひとりで悩まずにおうちの人や学校の先生に相談しましょう。また、友だちと語りあわせて、頭があつくなったら、頭をしずめて、ひと呼吸してみましょう。

少しの間、パソコンやケータイを使わないのもいいでしょう。

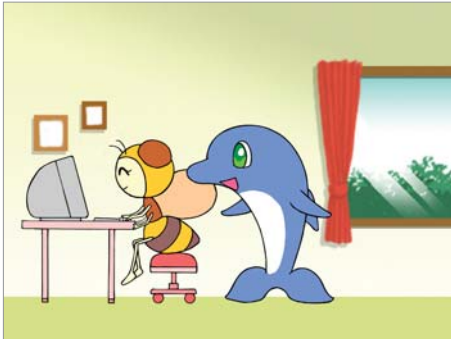
ネットで調べ学習をするときの注意点



イルカのドルフィン (ド)



ミツバチのハニー (ハ)

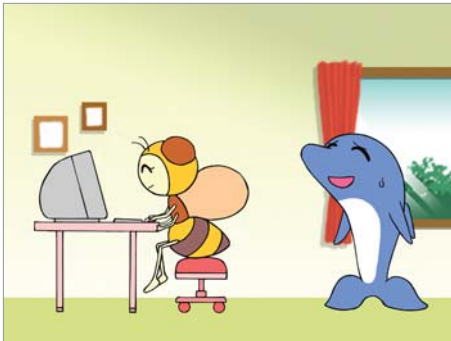


(ド) ハーイ、ハニー！ 何しているの？

(ハ) インターネットを使って調べ学習をしているのよ。

(ド) ふーん、なに調べてるの？

(ハ) フフ、お花についてよ。



(ハ) 世界中には、いっぱいお花があって、いろいろな味のみつをもっているの。うーん、どれもおいしそうだね。

(ド) ハハ、やれやれ。



(ハ) インターネットって、便利よね。どんなことだって調べられるもん。

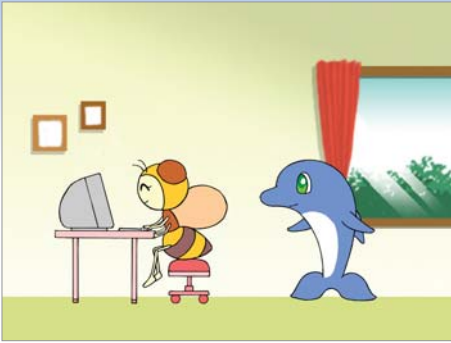
(ド) 確かに便利だね。だけど、気をつけなくてはいけないのは、全部が全部、本当のことを書いているとは限らないんだ、知っていた？

(ハ) ええ？ そうなの？



(ド) そうさ。だって、インターネットは、だれでも簡単にホームページを作って公開できるでしょ。だから、すべての情報が新しくて誤りがないものとはかぎらないんだ。ともかく、いつでも「本当かな？」っていうぎもんを持ち続けることが大切だね。ねんのためほかのホームページも調べてみたり、ひゃっかじてんなどで調べてみたり、おうちの人や先生などに聞いてみるといいね。





(ハ) さあて、じゃあ調べ^{しら}学習^{がくしゅう}を^{つづ}続けようかな。



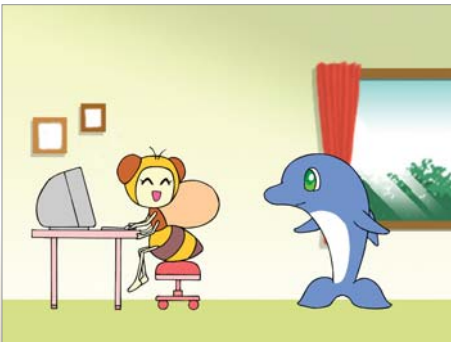
(ハ) あ、このホームページ、よくできているわね。フフ、そっくりそのままいただいちゃおっかな？



(ド) ちょ、ちょっと待^まって！

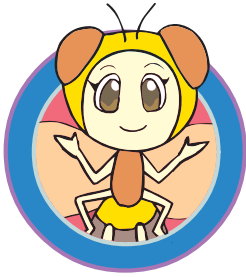


(ド) 文^{ぶん}章^{しょう}や絵^えをかいた人^{ひと}には、「著作^{ちよさくけん}権^{けん}」という権利^{けんり}があるんだよ。作品^{さくひん}を使^{つか}ってよいかどうか許可^{きょか}を得^えないで使^{つか}ったり、まねたりしてはいけな^きいと決^きめられているんだ。



(ド) ハニーも、自分^{じぶん}がかいた絵^えや文^{ぶん}章^{しょう}を友^{とも}だちにかつてに使^{つか}われて、「ぼくがかいたんだ」なんて言^いわれるといやでしょ。

(ハ) 著作^{ちよさくけん}権^{けん}の約^{やく}束^{そく}を守^{まも}って調^{しら}べ学^{がく}習^{しゅう}をしなくっちゃ。引^{いん}用^{よう}するときのル^るールもあつたね。ど^どのホ^ほームペ^ぺージから引^{いん}用^{よう}したか書^かいておこう。



ポイント

5

ホームページに

書いてあることが正しいかどうか
よく確かめるようにしましょう。

しら かくしゅう

調べ学習するときのチェックポイント

- ホームページで調べる。
- 他のホームページも調べる。
- 本や新聞、雑誌で調べる。
- おうちの人や先生に質問する。
- 専門家に質問する。



しんよう

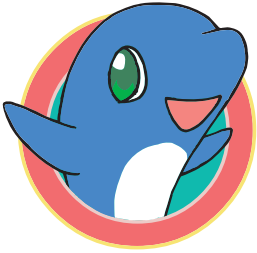
信用できるホームページを見わけるコツ

- 子ども向けポータルサイトに登録されているホームページ
- 情報を発信している会社や団体、個人が信用できるホームページ
- 新しい情報になっているホームページ

◎ 専門家に質問するときは、聞きたい内容をわかりやすくまとめて、たずねましょう。

ホームページに写真や文章や絵をのせるときは、それらを作った人に使ってもよいかどうか、たずねましょう。それは、文章や絵を作った人には「著作権」という権利があるからです。また、たずねるときは、相手に気持ちが伝わるようなメールや電話を心がけましょう。





ポイント
6

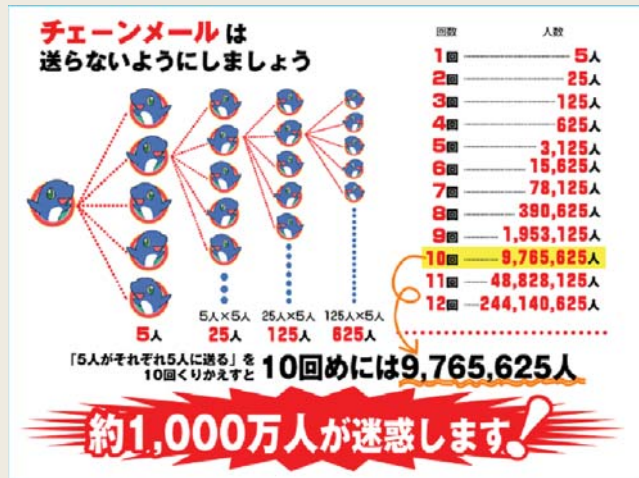
メールはよく考えて
返信または
転送するようにしましょう。

◎ チェーンメールの例

「これは実験です。〇〇テレビの〇〇番組で、今、このメールが今日から明日の間に何人に送られるか試しています。メールを受けとった人はかならずこのメールを明日の午後までに5人の人に送ってください。今日の午前0時から明日午後3時までのメール受信記録を〇〇テレビでは確認しています。メールを送らないと、あなたは不幸になります。」

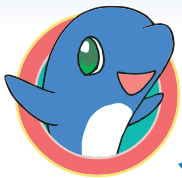
もしこんなメールを受け取ったらどうしますか？

5人の人がそれぞれ5人ずつ送る。
さらに5人の人がそれぞれ5人ずつ送る。
これを10回繰り返すと…

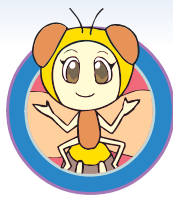


もしチェーンメールを受け取ったら、ほかの人に送らずにメールを消しましょう。止めても、止めたことをほかの人に知られることはありません。わからなかったら、おうちの人や学校の先生にたずねましょう。

コミュニケーションと通信の役割



イルカのドルフィン (ド)



ミツバチのハニー (ハ)



(ド) みんなのおうちでは、^{ひかり つうしん}光で通信をしているかな？



(ハ) ^{ひかり つうしん}光の通信にすると、インターネットでテレビ^{でんわ}電話をしたり、テレビも見られるようになるのよ。



(ド) もうすぐ、みんなのおうちもそうなると思^{おも}うよ。



(ハ) そうすると、^{とお}遠くにいるおじいちゃん、おばあちゃんとも、テレビ電話^{でんわ}で話せるようになる。「おじいちゃん、おばあちゃん^{げんき}元気？」と顔^{かお}を見ながら話せば、おじいちゃん、おばあちゃんもきつと^{よろこ}喜ぶと思^{おも}うよ。



(ハ) そう、世界中の人が光でインターネットするようになれば、みんなテレビ電話でお話ができるようになるわ。



(ハ) だから、みんなに上手に「コミュニケーション」できるようにしてほしいの。



(ハ) そうすれば、世界中の人が、楽しく笑顔でお話して、なかよしになれるでしょ。



(ド) そして、みんなで力を合わせていろいろな問題を解決できるようになるかもしれないね。



(ド) (ハ) (いっしょに) じゃあみんな、コミュニケーションの練習、がんばってねー!!

コミュニケーションのルールを守りましょう。

相手の意見を相手の気持ちになって聴くようにしましょう。あなたは、人の話をよく聴いていますか。

- 相手の顔や目を見て聴いている。
- 相手の話にならずいたり、あいづちを打ったりしている。
- 相手の話を注意しながら聴いて、質問している。
- 相手の話を最後まで聴いている。
- 相手の話をよく聴いてから、自分の考えを言っている。

ブログや掲示板などで、メッセージを発信するときも

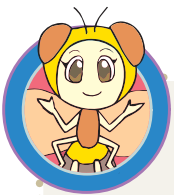
- 人を傷つけたり、人のいやがる書きこみをしない。
- メールはよく考えて返信または転送する。

◎ 聞くと聴くのちがい

聞く→門の前に来たら、家の中から声が聞こえてきたというイメージ。音の中から聞きたい音だけを聞くこと。
聴く→耳に目と心をプラスして聴く。うなずいたり、あいづちを打ったり、質問したりして、聴く。

【監修】

東京工業大学 教授 赤堀 侃司
慶応義塾湘南藤沢中・高等部 教諭 田邊 則彦
東京都北区立西ヶ原小学校 副校長 野間 俊彦
千葉県松戸市立馬橋小学校 教諭 佐和 伸明



インターネットについてもっと学びたいと思ったら、このサイトも見てみてね。

スーパーメディアキッズ：<http://www.ntt-east.co.jp/kids/>